

図書だより 9月

今月の目標!

◇心に残る本を読もう
令和5年9月号



いよいよ2学期が始まりました。現在開催中のバスケットボール男子ワールドカップは見ていますか？世界中から32の国が参加し、大変盛り上がっています。世界中には196もの国があります。現在、白保小学校図書館では「世界を知る」をテーマに様々な本を展示しています。「子どもの本は世界をつなぎ、未来を拓く」という考えのもと、子どもと本にかかわる活動をしている「国際子ども図書館」から借りた本です。めったにないチャンスなので、手に取っているいろんな国の違いを知ってください。横浜市立能見台南小学校のお友達を書いたおすすめ本のメッセージもあります。

『アジアのお菓子』インドネシアでは、あげたてアツアツのバナナのてんぷらを食べるよ！
『アラスカたんけん記』アラスカの夏は1日中くらくならないので、昼と夜のくべつがつきません。
『はがぬけたらどうするの？』コスタリカではおかあさんがぬけたはでイヤリングをつくってくれるよ。
『世界のあいさつ』モンゴルには、だきあってあいてのにおいをかぐ、というあいさつがあるんだって。
『いっぽんの鉛筆のむこうに』スリランカ、アメリカ、メキシコ、日本。力を合わせて一本の鉛筆ができるよ。
『ミラクルバナナ』バナナの木からできた紙でつくった絵本。さわってみてね。よんでみてね。
『世界あちこち ゆかいな家めぐり』屋根に目のある家、どろでできた家、屋根がさかさま？な家などなど。
『手で食べる？』世界にはおはしや道具を使わないで手で食べる「おぎょうぎ」がある国もあるんだよ。
『世界のお金100』大昔の中国ではかたなの形をしたお金が使われていたんだって！
『民族衣装絵辞典』サリー、ポンチョ、チョゴリ、ウィピル。それぞれこの国の衣装が、わかるかな？
『すごいね！みんなの通字路』川の中、2本のワイヤー、空中のロープ、高い崖のはしご。全部通字路です。
『ラテン文字と世界の言葉』「CHI」の読み方はチ？シ？キ？

※ここで紹介した本のほかにもたくさんあります。図書館に読みに来てくださいね。

